

No.326  
1998年  
9月

# OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階  
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

## ●日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)第14回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会ではこのような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行った実績も参考として決定したものであります。

### 〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。
  - (1)教育用ソフトウェア(大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア)
  - (2)OR技術の先端的ソフトウェア
3. 応募資格：本学会の会員(個人に限らずグループや企業も対象となります)
4. 応募手続：(1)提出書類
  - ①正会員による推薦状 1部  
推薦状は学会所定の用紙とします。
  - ②ソフトウェア機能説明書(A4判3枚以内) 5部  
機能説明書は学会所定の用紙とします。
  - ③その他参考資料  
Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成10年11月30日(月) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。
6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとしてください。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。  
(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行うこととします。

## ●第40回シンポジウム(東京)

日時：10月14日(水) 10:00~18:30

場所：日本大学会館 〒102 千代田区九段南4-8-24(市ヶ谷駅から徒歩3分)

特別テーマ：「AHPの理論と実際」

実行委員長：木下栄蔵(名城大学)

プログラム概要：

〔司会〕大沢慶吉(日本大学)

1. 10:00 開会挨拶
2. 10:10~14:30 AHP理論の発展  
AHPの発展経緯と支配型AHP  
木下栄蔵(名城大学)  
Saaty型Supermatrix法と木下・中西型一斉法の比較  
高橋磐郎(日本大学)  
意思決定ストレスと集団意思決定ストレスの提案  
中西昌武(名古屋経済大学)  
集団の合意を得るためのグループAHP法  
山田善靖(東京理科大学)  
整合性の評価とその改善に関する考察  
西澤一友(日本大学)  
AHPとロジットモデルの関係  
尾崎都司正(㈱関西新技術研究所)
3. 14:30~15:30 パネルディスカッション  
AHPの最近の発展経緯とその適用  
コーディネーター 木下栄蔵(名城大学)

〔司会〕吉川耕司（名城大学）

4. 15:40~18:30 AHPの実際への適用

グループAHPの人事評価への適用

八巻直一（静岡大学）

非加法的ウェイトを用いたAHPの土木計画における適用

高野伸栄（北海道大学）

湯沢町のリゾート開発による環境影響の定量化と経済的評価

松本昌二（長岡技術科学大学）

絶対評価法によるリニューアルのコストベネフィット評価

宮坂房千加（山武ビルシステム㈱）

阪神高速道路における自動点検監視システムの評価

桃沢宗夫（阪神高速道路公団）

AHPによる県民意識調査と県の将来像の評価

野倉 淳（とちぎ総合研究機構）

AHPによる交通システムの評価

水間 毅（運輸省）

九州国際空港構想の候補地選定-AHPによる候補地の総合評価

轟 朝幸（高知工科大学）

参加費：正・賛助会員5,000円、学生会員1,000円、非会員8,000円 当日受付にてお支払いください。

問合せ先：日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352

（協賛：土木学会）

●平成10年度秋季研究発表会

日 程：10月15日(木)~16日(金)

場 所：日本大学会館 〒102 千代田区九段南4-8-24（市ヶ谷駅から徒歩3分）

特別テーマ：「社会評価のOR」

自分の働きが正しく評価されているという意識は、その人にやる気を起こさせるものです。古い話ですが、源頼朝の軍が強かったのは、彼が、戦う軍勢に対して、これと同じ位の人数の、兵站と評価の役割をもつ人員を配置して、誰がどんな働きをしたかを克明に調査して、働きに応じた賞を与えたため、彼の兵士たちの戦う意欲が上がったからだとのことです。

現在は、どんな組織でも、年功序列ではなく、能力主義が採用され、人事システムでも個人の能力評価は重要な問題となっていますし、また支店や部局の組織としての業績評価など、評価のORの問題は極めて多いと思います。ふるってご参加、ご発表をお願いしたいと思います。

実行委員長：高橋磐郎（日本大学生産工学部）

実行副委員長：大沢慶吉（日本大学生産工学部）

参加費：正・賛助会員6,000円、学生会員2,000円、非

会員6,000円

登壇料：非会員のみ2,000円/件(本学会の許可が必要)

特別講演：一般公開・入場無料

10月15日(木) 13:10~

「今、経営者として考えること」

樋口廣太郎（アサヒビール㈱会長）

10月16日(金) 13:10~

「教育と危機管理能力」

大谷利勝（日本大学生産工学部長）

懇親会：10月15日(木) 午後6時より 参加費6,000円

見学会：10月17日(土) 午前10時~午後2時

見学先：臨海副都心「お台場」フジテレビ本社、その他

参加費：3,000円程度（昼食代、その他）

定 員：30人程度

問合せ先：〒275-0006 習志野市泉町1-2-1

日本大学生産工学部数理工学科 大沢慶吉

Tel. 0474(74)2658

●日本OR学会「企業事例交流会」(第2回)

企業事例交流会は、企業におけるOR実施の事例を、問題の発生からさまざまな苦労を経て、やがて解決に至る苦労話を提供していただく場です。発表の内容については、あらかじめ大学の研究者に検討してもらい、評論をいただくとともに、研究にとっての刺激をいかに受けたかを報告していただきます。さらにパネル討論の場で、企業におけるORの実践と研究者との交流のあり方や、現場からの研究への刺激のあり方について考えます。学会員以外からも多数のご参加を希望します。

日 時：10月14日(水) 13:00~18:00

場 所：日本大学会館 千代田区九段南4-8-24

（市ヶ谷駅から徒歩3分）

プログラム：

1. 13:05~13:50 「生産計画システムの計画係数用原油DBの利用展開」

三菱石油㈱製造企画部：高崎義裕

2. 14:00~14:45 「VLSIマルチスキャンチェーン最適化アルゴリズム」

日本電気㈱ C&Cメディア研究所：小林 進

3. 14:55~15:40 「転炉ボトム部耐火物の熱応力解析モデルについて」

川鉄情報システム㈱千葉事業所：白石 健

休 憩

4. 16:00~16:20 評論1:京都産業大学:井上一郎
5. 16:20~16:40 評論2:静岡大学 :徳山博子
6. 16:50~18:00 パネル討論会  
「企業における問題解決に大学はいかに関われるか」  
参加費:6,000円(ただし, 交流会登録者は研究発表  
会参加資格あり)

**問合せ先:**

〒432-8561 浜松市城北3-5-1 静岡大学 工学部  
システム工学科 八巻直一  
Tel./Fax.053(478)1214  
E-mail:yamaki@sys.eng.shizuoka.ac.jp

●テクノOR講座のご案内

ORという言葉は知っているが, なにか難しくて自分には関係ない, と思っている方へ, ここに耳寄りな話を提供しましょう. Excelなどを日常使っている方々には, 今なら以前難しいと思ったことが手軽にできるかも, と感じることはありませんか? 人間の知恵, 人間の判断力を素材にして, 今なら自分の好きなように問題を料理できるかもしれない, という淡い期待はありませんか?

企業戦略は, ますます知恵をもってなさねばならない時代となりました. 知恵をもってするという意味では, これまでオペレーションズ・リサーチ (OR) はつぎつぎに大きな成果を挙げてきておりますが, それらの多くは大規模なソフトウェアによる専門家の仕事と思われてきました. しかし, 最近ではかなり難しい問題でも, パソコン上で気軽に解くことが可能になっております.

テクノOR講座は, 自分自身の問題を目の前にしている現場の方々に, パソコンによるORを実感していただくために企画されました. ここで扱う手法は, 現場で実際の問題にも十分実用的な武器となるでしょう. ORを活用するのは, 今や「あなた自身」です. さあ, 我々と一緒にやってみましょう. 新しい世界が開けますよ!

**日時:**1998年10月17日(土) 10:00~17:30  
**場所:**青山学院大学情報教室1 (渋谷キャンパス11号館1階)

**主催:**(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会  
**協賛:**日本インダストリアル・エンジニアリング協会  
**参加費:**無料

**プログラム:**

1. 10:00~10:20 インTRODクシヨ

2. 10:20~12:00 「DEA - Solver on Excel Macro」  
刀根 薫(政策研究大学院大学・日本OR学会前会長)
3. 13:00~14:30 「コンジョイント分析と製品ライン開発」  
高森 寛(青山学院大学)
4. 14:40~16:00 「AHPと意思決定」  
八巻直一(静岡大学)
5. 16:10~17:30 「Excel上でOR活用のコツ」  
権藤 元(前近畿大学)

**連絡先:**静岡大学工学部システム工学科 八巻直一  
Tel./Fax.053(478)1214  
E-mail:yamaki@sys.eng.shizuoka.ac.jp

●第41回シンポジウム(大阪)および平成11年度春季研究発表会

**日程:**平成11年3月22日(月) シンポジウム  
3月23日(火)~24日(水) 研究発表会  
3月25日(木) 見学会

**場所:**大阪国際大学(大阪府枚方市杉3-50-1)  
**実行委員長:**西田俊夫(大阪国際大学)

●平成11年度秋季研究発表会

**日程:**平成11年9月20日(月)~21日(火) 研究発表会  
9月22日(水) 見学会

**場所:**成蹊大学(武蔵野市吉祥寺北町3-3-1)  
**実行委員長:**上田 徹(成蹊大学)

●第10回 RAMP シンポジウム

**日時:**平成10年9月24日(木), 25日(金)  
**場所:**京大会館 京都市左京区吉田河原町15-9  
**主催:**数理計画法特設研究部会 (RAMP)  
**参加要領:**当日, 会場受付にて参加費を添えてお申し込みください.

**問合せ先:**第10回 RAMP シンポジウム実行委員会事務局  
〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
京都大学大学院情報学研究科数理工学専攻  
福島雅夫 Tel.075(753)5519 滝根哲哉 Tel.075(753)4758  
柳浦睦憲 Tel.075(753)5514 藤沢克樹 Tel.075(753)4764  
山下信雄 Tel.075(753)4759  
**ホームページ:** <http://halo.kuamp.kyoto-u.ac.jp/RAMP98>

**プログラム:**次ページをご参照ください.

学会だより

第10回 RAMP シンポジウム・プログラム

9月24日(木)

- 10:00 開会の挨拶
- 10:10~12:55 セッション1 離散・組合せ最適化      オーガナイザー：室田一雄(京都大学)
- 1-1 ネットワークアルゴリズムの理論的高速化の研究動向      浅野孝夫(中央大学)
- 1-2 重み付き多数決ゲームにおける投票力指数の計算について  
松井知己(東京大学), 松井泰子(東海大学)
- 1-3 単体的複体のシェラピリティー組合せ最適化と代数      池辺淑子, 平林隆一(東京理科大学)
- 12:55~14:10 昼休み
- 14:10~15:55 セッション2 制御理論と最適化      オーガナイザー：山本 裕(京都大学)
- 2-1 制御理論と最適化      山本 裕(京都大学)
- 2-2 Open Problems and Partial Solutions in Control Engineering      岩崎徹也(東京工業大学)
- 2-3  $\mu$ 制御と数値最適化      川西通裕(神戸大学), 陳 幹(大阪府立大学)
- 15:55~16:20 休憩(25分)
- 16:20~17:50 2-4 制御系解析設計と BMI      藤岡久也, 若佐裕治(京都大学)
- 2-5  $L_1$ 最適制御：線形計画法による最大振幅ゲインの最小化      太田快人(大阪大学)
- 18:00~20:00 懇親会

9月25日(金)

- 9:00~10:30 セッション3 最適化の産業への応用      オーガナイザー：野村淳二(松下電工(株))  
田村坦之(大阪大学)
- 3-1 拡張ラグランジュ分解による石油精製スケジューリング      村松健児(東海大学)
- 3-2 産業システムにおける組合せ最適化技術の現状と課題  
安部恵介, 森 一之, 築山 誠(三菱電機(株))
- 10:30~10:45 休憩(15分)
- 10:45~12:15 3-3 コイル材取合せ計画問題に対する数値計画法の応用(仮題)  
小西伸之, 中川義之, 西田 大(住友金属工業(株)), 坂井伸宏(住友金属システム開発(株))
- 3-4 仮想空間意思決定支援技術と顧客満足化設計  
今村佳世, 野村淳二, 澤田一哉(松下電工(株)), 田村坦之(大阪大学)
- 12:15~13:30 昼休み
- 13:30~15:00 セッション4 線形・非線形最適化      オーガナイザー：土谷 隆(統計数理研究所)
- 4-1 大規模非線形最適化問題に対する主双対内点法      山下 浩(株数理システム)
- 4-2 Smoothing Methods for Complementarity Problems and Their Applications  
Xiaojun Chen(島根大学)
- 15:00~15:25 休憩(25分)
- 15:25~16:55 4-3 半正定値計画緩和と大域的最適化      小島政和(東京工業大学)
- 4-4 Generating Tight Relaxations for Indefinite Quadratic Problems  
矢島安敏(東京工業大学)
- 16:55 閉会の挨拶

●研究部会・グループ開催案内

〔環境問題〕

日 時：9月16日(水) 15:00~17:00  
場 所：東京ガス(株)本社13階1308会議室  
JR 浜松町駅南口(モノレール側) 出て左方すぐ  
東京都港区海岸 1-5-20  
テーマと講師：「WWF(世界自然保護基金)の活動

と環境問題〕

村田幸雄((財)世界自然保護基金日本委員会)

参加費：無料

申込先：キックス総研(株) 小池 清

Tel. 03(3769)2260 Fax. 03(3769)2260

〔システムの最適化とOR〕

・第7回

日 時：9月18日(金) 14:30~17:00

場 所：金沢大学 経済学部会議室（法経棟3階）  
 （〒921-1192 金沢市角間町 Tel. 076(264)5409）  
 （JR 北陸線金沢駅より北鉄バス40分）

テーマと講師：

- (1)「提携構造がある場合のシャープレイ値とその応用  
 について」 小野理恵（富山大学経済学部）  
 (2)「ファジィ数の順序関係から多目的の順序関係へ」  
 古川長太（創価大学工学部）

研究会終了後、懇親会（会費4,000円程度）を行う  
 予定です。申し込みは研究会当日にお願いいたします。

問合せ先：前田 隆（金沢大学経済学部）

〒920-1192 金沢市角間町

Tel. 076(264)5409 Fax. 076(264)5444

E-mail: takashim@kenroku.kanazawa-u.ac.jp

〔21世紀における交通・流通システム〕

・第5回

日 時：9月18日（金） 18：00～20：00

場 所：東洋経済新報社ビル（日本橋）

テーマと講師：「21世紀の空の旅」

矢部 眞（工学院大学名誉教授）

問合せ先：工学院大学 八戸英夫

Tel. 03(3342)1211 内線2423

E-mail: at79114@ns.kogakuin.ac.jp

〔評価のOR〕

（会場がいつもの場所とは異なります）

・第11回

日 時：9月19日（土） 13：30～16：00

場 所：青山学院大学 第13会議室（正面を入って、  
 すぐ右側の総研ビルの7階）

テーマと講師：

- (1)「AHPに対する最適化モデルの一考察：なぜ主固  
 有ベクトルを求めるのか？」 関谷和之（静岡大学）  
 (2)「DEAを用いた多目標意思決定法に関する研究」  
 八木英一郎（東海大学）

問合せ先：NTTマルチメディアネットワーク研究所  
 篠原正明

Tel. 0442(59)2495 Fax. 0442(59)2829

E-mail: sinohara@hashi.tnl.ntt.co.jp

〔待ち行列〕

日 時：9月19日（土） 14：00～16：30

場 所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師（\*は講演者）：

- (1)「Optimal Mobile Management for Personal  
 Communication Systems」

李頡\*, 亀田壽夫（筑波大学）

(2)「M/G/1/K Queues with a Smart Machine」

馬場 裕（横浜国立大学）

問合せ先：

筑波大学 大学院経営システム科学 牧本直樹

Tel. 03(3942)6874 Fax. 03(3942)6829

E-mail: makimoto@gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp

●会合案内

〔第181回新宿 OR 研究会〕

日 時：9月22日（火） 12：00～13：30

場 所：東天紅会議室（新宿センタービル53F）

テーマ：「ロジスティクスと環境対策」—物流の効率化  
 手法の紹介と大気汚染低減効果—

講 師：西本好男先生（大成建設㈱エンジニアリング  
 本部ロジスティクス技術室長）

参加費：3,000円

問合せ先：日本 OR 学会事務局

〔第182回新宿 OR 研究会〕

日 時：10月20日（火） 12：00～13：30

場 所：東天紅会議室（新宿センタービル53F）

テーマ：安全問題とヒューマンファクター

講 師：白砂孝夫先生（㈱電力計算センター 代表取  
 締役社長）

参加費：3,000円

問合せ先：日本 OR 学会事務局

〔第60回丸の内 OR 研究会〕

日 時：9月9日（火） 18：30～21：00

場 所：学士会館（神田錦町3-28）

テーマ：EC・情報流通の現状と課題

講 師：齋藤孝文氏（NTTソフトウェア研究所 ソ  
 フトウェア技術研究部長）

参加費：丸の内 OR 研究会会員（無料）

非会員（3,000円）当日受付でお支払いください。た  
 だし、参加については1週間前までにお問い合わせ  
 ください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング㈱ 山本真士  
 Tel. 03(3457)6745

OMEGA特集号（日本OR学会40周年記念号）  
 発行のお知らせ!!

世界的に権威のある学術雑誌“OMEGA: The  
 International Journal of Management Science”か  
 ら、日本 OR 学会の創立40周年を祝う特集号として

“Evaluating Performances for Activities in Pacific RIM Countries”が発刊されました。この特集号は、日本OR学会創立40周年記念事業企画推進委員会近藤次郎委員長の巻頭論文で始まり、合計12本の研究論文が収められております。内容はDEA, AHP, L<sub>1</sub>ノルムの時系列分析などの経営評価や分析に有用なOR手法をどのようにアジア、太平洋地域の政策決定や企業戦略に応用するかを中心にした論文集です。テキサス大学のクーパー先生と政策研究大学院大学(当学会前会長)の刀根薫先生が客員編集員を務められました。日本OR学会といたしましては特別に2,500円(実際価格:10,000円)でこの特集号(188頁)を配布いたします。ご希望の方は、学会事務局へお問い合わせください。

### ●助成案内

・財団法人国際コミュニケーション基金 平成10年度 助成・援助

助成対象:平成11年4月以降に開催あるいは実施される、以下に含まれる活動に対して助成を行う。(1)調査研究助成:通信の調和ある進歩・発展に寄与する調査研究(文化系・理科系諸分野)に対する助成、(2)国際会議開催助成:通信の普及・発展に寄与する国際会議に対する助成、(3)社会的・文化的諸活動助成:国際通信を通じて社会や教育等に貢献する各種の活動、文化事業等に対する助成。

申込期間:平成10年10月1日~23日

問合せ先:〒163-8003 新宿区西新宿2-3-2  
KDDビル31F (財)国際コミュニケーション基金  
Tel. 03(3347)7094 Fax. 03(3347)6439  
E-mail: info@icf.or.jp

### ●公募案内

・名古屋経済大学経済学部

募集人員:助教または講師1名

担当科目:マネジメント・エンジニアリング, 企業情報システム論

応募資格:大学院博士後期課程単位取得者(平成11年3月単位取得見込者を含む)または同等以上の研究業績を有する者で、本学所在地の周辺に居住可能な者(採用時において35歳までの者が望ましい)

採用時期:平成11年4月1日

提出書類:履歴書, 研究業績一覧, 主要著書・論文3点以内(コピーおよび別刷り可)各3部, その他詳細は問合せのこと

応募締切:平成10年10月9日(金)必着

問合せ先:〒484-8504 犬山市内久保61-1 名古屋経済大学 総務部 Tel.0568(67)0511(代) 担当部長 松田 E-mail:soumu@kan.nagoya-ku.ac.jp

・立命館大学経営学部

募集人員:助教または専任講師1名

担当科目:「オペレーションズ・リサーチ」(経営に関するコンピュータ・シミュレーションを含む科目も担当可能な方)

応募資格:着任時40歳未満で修士の学位を取得している者。またはそれと同等以上の学識経験を有する者

採用時期:1998年4月1日

提出書類:履歴書, 研究業績書, 教育業績書, 主要な業績3編を各3部, その他詳細は問合せのこと

応募締切:1998年9月30日(水)必着

問合せ先:〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学教務センター経営学部事務室  
Tel. 077(561)3941(直通) Fax. 077(561)3957

### ●IFORS99のご案内

3年ごとに開かれるIFORSの第15回大会が、以下の日程で開催されます。

大会テーマ:OR-Parallel roads to prosperity in the 21st Century

開催日程:1999年8月16~20日

開催場所:中国北京市

大会の案内状(発表申込みの詳細等が掲載)は学会事務局にあります。ご希望の方はご請求ください。また、大会のWEBサイトは、<http://www.IFORS.org/leaflet/triennial.html>です。

提出期限:1998年11月30日(郵送/FAX), 1998年12月31日(WWW/電子メール)

提出書類:論文タイトル, アブストラクト(英語のみ, 50語以内), 著者名(発表者を明示), 所属, 連絡先, トピックス番号, 100米ドル(Visaカードまたは, IFORS宛ての小切手)

提出先:Ms, Loretta Peregrina, IFORS Secretariat, Richard Ivey School of Business, University of Western Ontario, London, Canada N6A 3K7, E-mail: IFORS@Ivey.uwo.ca

## ●新入会員

## —正会員—

- \*有水 彊 01013710 有水研究所
- \*石村 猛 01013720 システムプラザ(株) 第二開発部計画システムグループ
- \*岩田 紘一良 01013733 石川県工業試験場
- \*遠藤 真一郎 01013743 神鋼電機(株) 研究部主席研究員
- \*岡村 寛之 01013754 (株)CSK 西日本事業本部金融システム事業部第一営業所
- \*尾崎 都司正 01013764 (株)関西新技術研究所 情報通信研究センター
- \*粕谷 博宣 01110035 川崎製鉄(株) 企画部能率室
- \*古殿 幸雄 01110045 福山平成大学 経営学部経営情報学科
- \*佐藤 毅 01207285 広島大学 工学部第二類電気系計数管理工学
- \*沼田 雅宏 01405310 東芝アドバンスシステム(株) 解析技術部
- \*潘 郁 01991483 愛知工業大学経営工学科
- \*VANDERPERRE 01991470 King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang Faculty of Information Technology
- \*平井 一人 01507044 神戸大学 工学部建設学科土木系 C-6
- \*福田 浩一 01507054 (株)日本総合研究所 サイエンス事業本部情報・数理技術部
- \*堀 宣昭 01507066 九州大学 経済学部
- \*武藤 明則 01606173 愛知学院大学 経営学部
- \*吉利用 邦 01704603 豊田工業高等専門学校 一般学科
- \*渡邊 勇 01900940 (株)電力中央研究所 情報研究所

## —学生会員—

- \*新井 祐 02004710 日本女子大学
- \*石田 彰子 02004720 慶應義塾大学 大学院
- \*大杉 明弘 02004733 静岡大学 工学部
- \*岡本 貴章 02004740 慶應義塾大学
- \*小田 芳彰 02004750 慶應義塾大学 理工学部数理科学科榎本・太田研究室
- \*片岡 毅 02103283 静岡大学 工学部
- \*岸 邦宏 02103291 北海道大学 大学院工学研究科交通システム工学講座博士後期課程
- \*小池 聖一郎 02103300 慶應義塾大学 大学院理工学研究科管理工学専攻
- \*近藤 文代 02103310 総合研究大学院大学
- \*齊賀 大賢 02202793 静岡大学 工学部
- \*嵯峨 山洋介 02202804 大阪大学 基礎工学部
- \*佐久間 智貴 02202813 静岡大学 工学部システム工学科
- \*佐藤 全寛 02202824 大阪大学 基礎工学部システム工学科
- \*篠原 清敏 02202834 大阪大学 大学院基礎工学研究科システム人間系専攻システム科学分野
- \*高橋 昭文 02302470 慶應義塾大学 大学院理工学研究科
- \*筒井 史子 02302480 日本女子大学
- \*中川 さより 02401823 名古屋工業大学 知能情報システム学科石井研究室
- \*藤川 沙綾香 02502240 日本女子大学 理学部
- \*船木 昭男 02502250 日本大学 生産工学部
- \*道田 英雄 02602144 神戸大学 大学院自然科学研究科
- \*森 和之 02602153 静岡大学
- \*渡辺 亜弥 02900300 日本女子大学